

第1号様式（第3関係）

第2回豊山町障害者福祉審議会議事録

- 1 開催日時 平成25年3月8日（金）午前10時30分～11時20分
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室5
- 3 出席者
 - (1) 委員
(会長) 池山武志、(会長代理) 櫛田眞壽美、千野幸男、坂井秀子、丹羽孝旨、伊藤記子、大脇千尋、大口利恵子、熊沢洋子（欠席：小野尚美）
 - (2) 事務局
生活福祉部福祉課長 堀場昇、課長補佐 小川淳之、福祉・少子係主査 四浦かおり
- 4 議題
 - (1) 平成24年度における取り組み進捗状況について
 - (2) 平成25年度障害者福祉事業制度の概要について
 - (3) その他
- 5 会議資料
資料：平成24年度における取り組み進捗状況について
平成25年度障害者福祉事業制度の概要
コミュニケーション支援事業パンフレット
- 6 議事内容
 1. あいさつ
【事務局】
それでは、ただ今より、平成24年度第2回障害者福祉審議会を開会いたします。委員の皆様には日ごろから町の障がい福祉にご尽力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。
私は、本日の司会進行をさせていただきます、福祉課の小川です。よろし

くお願いします。事務局を紹介させていただきます。福祉課長の堀場と福祉・少子係の四浦です。

本日は、熊沢委員の手話通訳者として柴田さん、余吾さんに出席していただいております。会議の発言においても、手話通訳者を介して行っていただくことをご了解いただきますようお願いいたします。

なお、本日、福祉作業所親の会代表の小野委員より欠席される旨の連絡をいただいておりますので、ご報告申し上げます。

本日の議題の資料を事前に、郵送させていただきましたが、以前のお渡ししてあります障害者福祉計画を含め本日、お持ちいただけましたでしょうか。後ほど、資料確認をさせていただきますが、事務局で予備を準備してありますので、お申し出ください。

議題に入る前に審議会等の議事録について、お話させていただきます。町では、情報公開の一環として、平成20年10月から町民の皆様に委員として参加していただく審議会や委員会等の議事録を町のホームページに掲載することになっております。本会もその対象になり、どのような議論がされたか要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただくことにご了承いただきたいと思います。

また、議事録の内容につきましては、委員の確認が必要となります。後ほど会長から議事録署名委員2名を指名させていただきます。指名がありました委員には後日、事務局から署名をもらいに伺いますのでよろしくお願いいたします。

【事務局】

それでは、審議会に先立ちまして池山会長より、ご挨拶をいただきたいと思います。会長よろしく申し上げます。

【会長】

あらためまして、おはようございます。皆様方には、お忙しい中平成24年度第2回障害者福祉審議会にご出席いただき厚く御礼申し上げます。第1回目の審議会が7月26日と、半年以上経っておりますが、皆様方には、こよなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。今年は、特に寒さの厳しい冬でした。ここ数日ようやく暖かい日差しになり、このまま続けばいいと思っておりますが、まだまだ寒さがぶりかえしてくるかなと心配なところでもあります。

本日は、「平成24年度における取り組み進捗状況について」と「平成25年度の障害者福祉事業制度の概要について」ということで、福祉課から説明がありますので、よろしく審議の程、ご協力ください。

【事務局】

ありがとうございました。それでは、議事進行につきましてはこれより、池山会長をお願いいたします。

【会長】

それでは、ただ今から、議事の進行をさせていただきます。まず、会議録署名委員の指名ですが、櫛田委員と千野委員にお願いします。後日、事務局が本日の会議録に署名をいただきに伺いますので、よろしく申し上げます。では、議題（1）の平成24年度障害者福祉計画の状況報告について、事務局から説明願います。

2. 議題

(1) 平成24年度における取り組み進捗状況について

【事務局】

(資料No.1の「平成24年度における取り組み進捗状況」を基に説明)

【会 長】

ご苦労さまでした。ただ今、進捗状況について、説明がありましたが、何かご質問があれば伺いますが、いかがでしょうか。

【委 員】

資料No.1の9ページにある「移動・交通対策の充実」で「とよやまタウンバスなどの公共交通機関での助成事業を検討し、外出の容易さを高めていくことに努めます。」とありますが、具体的には、どのようなことを検討されてますか。

【事務局】

タウンバスは、実施している部署が違いますが、いろんな機会に障害者の方が乗車された場合、割引等できないかということをお客様に向けて調整させていただくということです。今までも、割引券制度のようなことができないかと声かけしておりますが、まだ実現には至っておりません。今後検討していくということをお願いします。

【委 員】

もう一つ質問してよろしいですか。資料No.1の26ページにある「手話奉仕員養成講座」を毎年開催していただいておりますが、そのときの定員が10人程度とありますが、10人以下の場合は、どうされるおつもりですか。できれば、10人に満たない場合は、広域で募集を行ってほしいと思います。

【事務局】

こちらは、社会福祉協議会に委託をしながら行っている事業で、10人を下回っても、手話の啓発を含めて実施をしていきたいと思っております。

【委 員】

他の地域に呼びかけることはないですか。

【事務局】

以前も、他の市町の方がご参加された経過もあります。町の方が参加される分については、人数制限はあまり考えておりません。そういったことで呼びかけをしていただければと思います。社会福祉協議会とも少し調整は、させていただきます。

【会 長】

どうですか。

【委 員】

この地域は、人口が少ないですね。毎年開催していただくと、2回繰り返し勉強することもなかなか大変だと思いますので、少し広域ということも考えていただきたいです。

【会 長】

「毎年10名程度、手話のできる町民の養成を図り」とありますが、豊山町は、人口が少ないので広域で開催したらどうかということですね。

【委 員】

定員が満たない場合だけでいいですけど。

【会 長】

毎年10名程度とありますが、少ないときは、社会福祉協議会に福祉課から働きかけてもらうということによろしいでしょうか。働きかけは、できますか。

【事務局】

今の事業は、町民の方に手話を覚えていただくために、事業化しております。今後については、社会福祉協議会との調整もありますので、広域化については、ここですぐに結論をだせませんが、町としては、育成を続けていきたいと考えております。

【委 員】

今の内容と同じですが、平成24年度から手話通訳者の登録制度を町で実施していただきまして、今日の会議にも手話通訳をつけていただいて本当にありがたく思っております。それに対して、毎年、手話奉仕員養成講座を実施しておりますが、今年度は、入門課程で、来年度は、基礎課程を実施予定だと聞いております。毎年社会福祉協議会で、レベルアップ講座を開催されていましたが、平成24年度は、人数が少ない開催を中止したいというお話がありました。

手話通訳者も広域で登録させていただいているので、福祉課からも呼びかけ、働きかけをお願いしたいです。

【事務局】

レベルアップ講座は、社会福祉協議会の事業で社会福祉協議会も計画等あるのでそういった要望があったというお話をさせていただくことはできます。地域福祉計画の見直しも来年度実施しますので、社会福祉協議会も活動計画の見直しがありますので、そういった要望があったことは、お伝えいたします。

【会 長】

よろしいですか。資料の内容を見ますと、かなりきめ細かい事業をやっているように見えますが、利用人数が少ないところもありますので、今まで以上に制度の周知徹底をお願いします。

(2) 平成25年度障害者福祉事業制度の概要について

【会 長】

続きまして、議題(2)平成25年度障害者福祉事業制度の概要について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

(資料No.2の「平成25年度障害者福祉事業制度の概要」を基に説明)

【会 長】

ありがとうございます。これから総合支援法の制度がおいおい具体的になっていくということによろしいでしょうか。難病等の追加とありますが、病名等についても、おいおい具体的になってくるということによろしいでしょうか。

【事務局】

難病指定については、医療の関係で国が支払いをしている難病指定をし

ている病気がありますが、そういった方に障害者の範囲に含め、障害者サービスが受けれるようにしていくということで、町も例規を含めて見直しを進めておまして、平成25年4月1日施行ということで準備を進めているところです。

【会 長】

その他どうですか。

【委 員】

資料No.2の「4 相談支援の充実」のところで、例えば「総合福祉センターひまわり」にお風呂がありますが、例えば何時から何時までという情報を広報に1年に1回でもいいので掲載したらどうですか。せっかくお風呂があるので利用の広報をされてはどうですか。福祉課は、どう考えていますか。みなさんは、どこでどんなサービスがあるのかわからないと思います。この資料を見ると、数字が小さいですね。福祉課の相談に来ずに直接、医療機関や施設に行っているのではないですか。

【事務局】

今、委員からご質問がありました、お風呂の件については、総合福祉センターが管理している施設になります。住民の方への周知は、「暮らしの便利帳」で年1回全戸配布しておりますので、福祉の部分の手当も含め、施設の概要等も掲載しております。総合福祉センターの概要も掲載しております。広報的には、「暮らしの便利帳」の掲載によって広報しておりますので、ご理解してください。

【委 員】

新しい施設ができたときなどは、必ず広報に載りますか。

【事務局】

ここ最近でいうと、新しい福祉的施設ができたときは、広報で特集として掲載しております。皆さんに使っていただく施設ですので、周知はさせていただいております。総合福祉センターにもそういったご意見のあったことを伝えます。

【委 員】

このパンフレットは、どのように周知はされてますか。

【事務局】

福祉課の窓口に設置しております。

【委 員】

こちらについても、できれば広報に掲載していただけたらと思います。

【会 長】

福祉関係のPRは、これでもかというくらいいいぐらいなので、町にもこのことをお願いしたいと思いますので、よろしく願います。その他何かございますか。

【委 員】

関係ないことかもしれませんが、庁舎のトイレのバックをかけるフックが少し高いと思います。

【会 長】

そういったことも、ひとつひとつ思いやりがあるかどうかとういことにつながりますので、庁舎管理の方で対応していただけたらと思います。

(3) その他

【会 長】

その他に移りたいと思いますが、その他、事務局から何かありますか。

【事務局】

特にございません。

【会 長】

分かりました。特にないようでございますので、平成24年度の第2回障害者福祉審議会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。

上記のとおり、第2回豊山町障害者福祉審議会の議事の経過及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し、会長及び出席者2名が署名する。

平成25年3月13日

会 長 池 山 武 志

署名人 櫛 田 眞壽美

千 野 幸 男